

中野市男女共同参画審議会会議録

- I 日 時 平成22年2月23日(火) 午後1時30分～午後3時30分
- II 場 所 中野市人権センター 3号会議室
- III 出席者 (審議会委員) 豊田敏夫 北山和夫 小林喜世子 工藤二六子
神田一枝 城本早月 小橋要 涌井純生 深尾恭子
(遅れて出席) 藤沢豊治
(市) 柴草くらしと文化部長 町田男女共同参画推進室長 佐藤推進係長
欠席委員 小野政世

事務局 出席者9人でありますので条例第23条第2項に定める定足数に達していることを報告します。

- 1 開 会 進行 室長
- 2 あいさつ 工藤二六子会長
くらしと文化部長
- 3 会議事項 議長一会長

(1) 平成21年度事業について

会長 事務局に説明を求めます。

事務局 平成21年度に行った事業について概要説明

会長 今年度行われた事業の説明がありましたが、感じられたことがありましたらお願いします。

委員 市岡さんの講演については大盛況だったと思います。質問ですが女性相談124件あるということですがどのような内容か教えてほしい。それと女性登用率のグラフでダブっているところの意味を教えてほしい。

事務局 女性相談ですが内容は家族の問題、離婚問題、離婚には至らないが夫婦問題などが全体の半数を占めています。グラフのダブっている意味は平成15・16年度の『33,33』と書いてあるのは豊田村時代の女性の登用率です。

委員 相談窓口は件数だけではないと思います。進行形中の相談もあるだろうし、話すだけで不安解消するのもある。多くの相談にしっかり対応してほしい。女性の登用率は声を上げて行動を起すことによってグラフの数字が上がっていくと思います。

事務局 登用率につきましては、目標に達するように最大限努力して発信していかなくて

はと危機感を持っています。改選期が近づきましたら、各所属長へ強くお願いしていきます。

副会長 区へのアンケートは、現状を把握するうえで重要な部分だと思います。

委員 1月下旬の新聞に長野市の事例が出ていましたが、審議会の答申という形で住民自治協議会の女性の参画率を16%~25%を目標に、また、家庭内暴力(DV)について市民の相談窓口があることを知っている割合を50%にするとありました。

委員 女性相談窓口相談される方は、家族や夫婦の問題などいろいろあると思いますが、相談内容が共通していることもあると思うので、その知識を与えるための講座、講演会があればと思います。

委員 困っている人は生活に余裕がない、相談窓口のあることも知らない。女性の相談窓口もあることを皆に知ってもらえれば良いと思います。

委員 今、PTAの改選時期で、学級会長は男、本会の会長も男、副会長は女・男1人ずつ枠が決まっている。それをおかしいとも思わないのが現状です。

委員 男女共同参画のことは、男性は男性、女性は女性ということを確認合うことじゃないかと話し合った事がありました。女性相談ってありますが、男女共同参画だから男性相談もあっても良いと思います。

事務局 時には男性からの電話相談も受けています。

委員 村の役などは、受け入れ態勢があれば1歩踏み出せば良いと思います。勉強会に出席して、そこから元気出せる人もいます。まずは勉強会に出て、また出てこられるような雰囲気づくりをする事が大切だと思います。

委員 男性女性お互いできることをやって、きちんと協力しながら前向きな姿勢でひとつのことを進めていければ良いと思います。

委員 審議会から市の区長会へ重要な役員に女性2人ぐらい入れてほしいと要望してみてもどうかと思います。

会長 今年は西町で女性の区長さんが出ていますが、過去には中町などでも出ています。

副会長 アンケートを見ると、区長は男性がやるものだという回答がある。男女共同参画を目指していることの啓発がもっと必要だと思います。

委員 区長会にも要望というか提言しながら少しずつ変えてほしい。

副会長 西町の区長さんに来ていただき審議会の始まる前に勉強会をやったらどうか。

事務局 男女共同参画社会基本法ができて10年です。ひとつの節目を迎えているところです。厳しい状況の中でこれからまた進めていかななくてはいけないと感じています。男女共同参画が少しでも進むような形で皆様のご協力をいただきながら精一杯進めてい

きたいと考えております。

(2) 平成24年度から平成28年度までの男女共同参画計画書の策定について

事務局 平成24年度から平成28年度までの男女共同参画計画書の策定について、審議会の委員さんにご協力いただきたい。審議委員さんの役割のひとつは、市長の諮問に応じて答申していただく部分、それともう一方は、普段の男女共同参画の推進に係わる事項の審査、審議を行って独自に意見を出せるという二つの側面があります。前段の諮問という部分で平成23年度に答申をいただくような形になろうかと考えております。

会長 事務局と相談しながら審議会委員としての立場でも参画して参りたいと思います。

委員 計画書の策定にかかわることですが、ダイジェスト版が大事だと思います。この分厚い計画書を広く市民に配るのは難しいことでダイジェスト版はエキスがここに集めてある。考え方はそういうことじゃないかと思います。

委員 ダイジェスト版に関してですが、幅広い世代向けというのもひとつの案でしょうけど、まず開いてもらうためには入口の表紙のところをちょっと違うデザインにしてみるのも方法かと思います。

会長 それでは以上でよろしいでしょうか。副会長お願いします。

副会長 以上を持ちまして、第2回男女共同参画審議会を閉じます。どうもご苦勞様でした。